

# 令和6年度(第78回)関東高等学校男女バレーボール大会茨城県予選会

## 開催要項

主催 関東高等学校体育連盟バレーボール専門部

主管 茨城県高体連バレーボール専門部

- 開催期間 2024年5月10日(金)から5月12日(日) 選手入館 8:30以降(5/10,11) 8:20(5/12)
- 会場 ひたちなか市総合運動公園総合体育館 4面【A,B,C,Dコート】  
ひたちなか市新光町49 TEL 029-273-9370
- 参加資格 (1)学校教育法第1条に規定する高等学校(中等教育学校後期課程を含む)に在籍する生徒であること。  
(2)令和6年度茨城県高等学校体育連盟に加盟し、(公財)日本バレーボール協会に高等学校の生徒として有効に登録されたチームであること。  
(3)平成17年4月2日以降に生まれたものとする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年の出場は1回限りとする。  
(4)チーム編成において、全日制課程に定時制課程、通信制課程の生徒の混成は認めない。  
(5)「部員不足に伴う複数校合同チーム参加ガイドライン」にしたがって、合同チームの大会参加を認める。  
(6)転校後6ヶ月未満の者は、参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)  
ただし、一家転住等やむをえない場合は、県高体連会長の許可があればこの限りではない。  
(7)県大会実施規定により、前回大会のベスト8チームならびに、各地区代表チームとする。  
(男子)シード(8)+北(3)+水(4)+東(3)+南(4)+西(6) 計28チーム  
(女子)シード(8)+北(3)+水(6)+東(3)+南(6)+西(6) 計32チーム  
(8)14名の選手のうち外国人留学生は2名までエントリーできるが、コート内でプレーできる選手はその内の1名に限る。
- 競技規則 2024年度(公財)日本バレーボール協会6人制競技規則による。  
ネットの高さは、男子2m43cm・女子2m24cmとする。
- 競技方法 決勝トーナメント戦とする。全試合3セットマッチとし、3位決定戦は行わない。  
競技日程  
第1日 5月10日(金) 男子1・2回戦【A,B,C,Dコート】  
第1試合 第2試合 第3試合 第4試合 第5試合  
9:30 10:40 11:50 13:00 14:10  
プロトコール10分前からボールを使用した練習を認める。  
※試合設定時間を超える場合は前の試合終了10分後プロトコール  
第2日 5月11日(土) 女子1・2回戦【A,B,C,Dコート】  
第1試合 第2試合 第3試合 第4試合 第5試合 第6試合  
9:30 10:40 11:50 13:00 14:10 15:20  
プロトコール10分前からボールを使用した練習を認める。  
※試合設定時間を超える場合は前の試合終了10分後プロトコール  
第3日 5月12日(日) 男女準々決勝・準決勝【男子A,Bコート・女子C,Dコート】  
決勝【男子Aコート・女子Cコート】  
第1試合 9:30 第2試合は第1試合終了15分後プロトコール  
第3試合以降は前の試合終了30分後プロトコール
- 大会使用球 本大会は男子がミカサ製V300W、女子がモルテン製V5M5000を使用する。
- チーム構成 (1)監督、コーチ、マネージャー各1名、選手14名、計17名以内とする。ただし、選手は18名まで申し込むことができる。そして、試合毎に14名をエントリーすることができる。  
(2)監督は当該校の教職員とし、コーチは当該校の教職員・生徒または外部コーチとする。  
マネージャーは当該校の教職員・生徒とする。 ※部活動指導員は教職員に含まれる。  
(3)外部コーチは規定を満たし、茨城県高体連バレーボール専門部長が認めたものとする。  
(4)リベロプレーヤーの登録は下記表のとおりとする。

| チーム登録人数 | リベロ登録数 |
|---------|--------|
| 12名以下   | 0～2名   |
| 13～14名  | 2名     |

8. 出場手続き 参加申込書を茨城県高体連バレーボール専門部ホームページからダウンロードし、職印のあるものを各地区委員長に提出する。各地区委員長は抽選会時に持参する。  
今大会に限り、JVA-MRS チーム加入選手一覧の提出は不要とする。
9. 抽 選 会 令和5年度茨城県高等学校男女バレーボール新人大会のベスト8をシードチームとする。  
茨城県高体連バレーボール専門部と同競技委員会が連携して行い、結果は茨城県高体連バレーボール専門部ホームページに公開する。  
出場チームによる抽選、または各地区委員長による代理抽選とする。  
日時 令和6年5月1日(水) 時間 9:30～  
会場 県立牛久栄進高等学校 牛久市東獺穴町 876 番地 TEL 029-843-3110
10. 開・閉会式 開会式 実施しない。  
閉会式 令和6年5月12日(日) 男女決勝戦終了後メインアリーナで行う。  
男女のベスト4のチームは必ず出席すること。
11. 表 彰 式 男女とも第3位(4チーム)までを表彰する。
12. 受 付 会場入館後にフロア内の大会本部にて行う。  
第1、2日 第1試合、第3試合のチームは9:00までに完了すること。  
それ以外のチームは試合設定時間の30分前までに完了すること。  
第3日 全チーム9:00までに完了すること。
13. エントリー変更 男女の大会初日受付時とする。これ以降の変更は認めない。
14. コートオフィシャル ラインジャッジ4名・点示4名・スコアラー1名・アシスタントスコアラー2名とする。  
第1、2日 第1試合の補助員は第3試合のチームが担当する。(6名ずつ)  
第2試合以降は前の試合の敗者チームが担当する。  
第3日 第1試合の補助員は第2試合の2チームが担当する。(6名ずつ)  
第2試合以降は前の試合の敗者チームが担当する。  
決勝戦は準決勝で敗退した2チームが担当する。(4名ずつ)
- ※部員不足等の理由により必要人員に満たない場合は、勝者チームにも補助員をお願いします。
15. そ の 他 (1)監督、コーチ、マネージャーは規定のマークを明確に判別できる位置につけること。  
外部コーチ、トレーナーは、競技フロア内において必ずIDカードをつけること。  
(2)ベンチスタッフの服装は、選手と異なるトレーニングウェアを着用する場合、統一されたものを着用することが望ましい。(生徒スタッフ以外はTシャツ・ハーフパンツ等不可)  
(3)選手、ベンチスタッフのユニフォーム・シューズ・サポーターは、JVAの公認するメーカー製であること。公認メーカー以外を着用する場合にはそのロゴを露出しないようにすること。  
また、ユニフォームのチーム名は登録したチーム名またはそれを表す略称名であること。  
(4)ソックスは色、長さが統一されていること。  
(5)アンダーウェアはユニフォームの袖・裾等からはみ出さないこと。  
ただし、プレーの動作によってユニフォームの下から見えてしまうことは、故意に見せるものでない限り制限されない。  
(6)腰に帯状にまくサポーター・コルセット類はユニフォームの下に着用すること。  
(7)ベンチには飲料水、救急用具等以外は持ち込まないこと。  
(8)横断幕はコート表示にかからないようにし、フロアから座席が見えるように設置すること。  
また、競技エリア内に垂れ下がらないようにすること。  
(9)コートワイピングはコート内の選手か、チームが準備したクイックモップが行うこと。  
(10)選手の健康管理については、チーム及び個人の責任としてこれを受け止め、十分に留意すること。なお、競技中の負傷については応急処置を行うが、それ以降の責任は負わない。  
(11)地震、風水害等自然災害及び感染症・伝染病等により大会が中止される場合もある。  
(12)今大会は「給水のためのタイムアウト」を採用する。

# 令和6年度(第78回)関東高等学校男女バレーボール大会茨城県予選会

## 競技運営上の確認事項

大会競技委員長

### 1. 役員集合時間およびネットの設営について

役員集合時間に全体ミーティングを行う。ミーティング終了後、各コートを担当する競技委員、審判員が連携し、それぞれのコートのネットを設営する。

練習開始時間までに、ネットの設営を完了する。

| 日程      | 役員集合(全体 MTG) | 選手入館 | 練習開始(設営完了) |
|---------|--------------|------|------------|
| 5/10(金) | 8:00         | 8:30 | 9:00       |
| 5/11(土) | 8:00         | 8:30 | 9:00       |
| 5/12(日) | 8:00         | 8:20 | 8:35       |

### 2. 試合間の練習及び試合開始時間等について

#### (1) 5/10(金)、5/11(土)

第1試合のチームは9:00からコートを使用できる。プロトコール10分前(9:09)からボールの使用ができる。

前の試合終了後は、コートチェック(競技)、ネットチェック(審判)の完了まで、エンドゾーンでボールを使用しないウォーミングアップができる。各チェックの完了後にコートを使用できる。ボールの使用は試合設定時間21分前からとする。

各チェック完了から21分後の時間が試合設定時間を超える場合は追い込み方式とする。追い込み方式の場合は、各チェックの完了から10分後プロトコールとする。

#### (2) 5/12(日)

入館後のコート練習は以下の通りとする。

8:35~8:55 第2試合出場チーム ※準々決勝を実施するコートを使用すること

8:55~9:15 第1試合出場チーム ※準々決勝を実施するコートを使用すること

9:15~9:19 ネット・コートチェック ※チェック完了まではエンドゾーンを使用すること

9:19 第1試合プロトコール

第1試合終了後は、コートチェック(競技)、ネットチェック(審判)の完了まで、エンドゾーンでボールを使用しないウォーミングアップができる。各チェックの完了後にコートを使用できる。ボールの使用はプロトコールの時間が決定後とする。

第2試合はコートオフィシャルを担当した選手の準備を考慮して、プロトコールの時間を決定する。

コート間の使用はできない。空いているコートを使った練習はできない。

準決勝は第2試合の終了時間から30分後プロトコール、決勝は遅く終わった準決勝の終了時間から30分後プロトコールとする。

### 3. コンポジションシートの記載及び提出について

リベロプレーヤー欄は記載せずに提出する。リベロプレーヤー欄の記載は、監督がスコアシートにサインをする際に行う。監督は番号のみを記載し、スコアラーが選手名を上段から転記する。

### 4. 感染症による出席停止に伴うエントリーの特例措置について

標記の理由により選手のエントリーが6人を満たさなくなった場合は、エントリーの変更(追加)を認める。ただし必ず学校長(合同チームの場合は構成するすべての学校)の承認を得ること。高体連への追加登録が必要な場合はそれらを行い、大会当日までにエントリー変更届と登録完了を証明する書類を大会本部へ持参すること。

## 5. 不戦勝の取り扱いについて

### (1) 前日までに棄権が判明した場合

該当の試合は実施しない。大会本部(地区委員長)から、不戦勝となるチームの責任者に連絡が入る。不戦勝のチームは、次に自チームが実施する試合の設定時間に合わせて受付をすること。試合設定時間の変更は行わない。

該当の試合が第1試合の場合、第2試合のコートオフィシャルは第4試合のチームが担当する。担当するチーム責任者に大会本部(地区委員長)から連絡が入る。10:10 までに受付を完了すること。

該当の試合が第2試合以降の場合、次の試合のコートオフィシャルは不戦勝となる前の試合の敗者チームが担当する。(例)第1試合(実施)→第2試合(不戦勝)→第3試合(第1試合敗者が担当)

### (2) 当日に棄権が判明した場合

通常通りのプロトコールを実施する。不戦勝のチームは試合前10分と公式ウォームアップ11分の計21分間の練習を行い、練習終了後にチームキャプテンがスコアシートにサインを行い、不戦勝が成立とする。コンポジションシートを提出し、練習はユニフォームを着て実施すること。

不戦勝が成立後は、次の試合のチームがコートを使用できる。

該当の試合が第1試合の場合、第2試合の補助員は不戦勝のチームが担当する。

該当の試合が第2試合以降の場合、次の試合のコートオフィシャルは不戦勝となる前の試合の敗者チームが担当する。(例)第1試合(実施)→第2試合(不戦勝)→第3試合(第1試合敗者が担当)

### (3) 棄権チームが複数となった場合

大会本部が実施方法を協議する。大会本部(地区委員長)から、試合の進行に影響が及ぶチームの責任者に連絡が入る。